

市場価格

ドル建て

ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	923.17	2024/8/12
High	960.47	2024/8/16
Low	917.33	2024/8/12
Close	954.43	2024/8/16

円建て

円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4373.00	2024/8/12
High	4601.00	2024/8/16
Low	4343.00	2024/8/12
Close	4528.00	2024/8/16

ドル建て

ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	903.78	2024/8/12
High	953.45	2024/8/16
Low	901.85	2024/8/12
Close	950.93	2024/8/16

円建て

円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	4281.00	2024/8/12
High	4566.00	2024/8/16
Low	4248.00	2024/8/12
Close	4511.00	2024/8/16



ニュースエクスプレス

南アフリカのプラチナ生産、今年は微減で121.3トンの予測

今年の南アフリカのプラチナ生産はわずかに減って121.3トンとなる予測だが、それは加工待ちの原料が今年後半にどれだけ処理できるかによる。インパラ・プラチナムは、6月が年度末となる2024年度の生産が、全体で 105.7 トン (6E) (うちプラチナは約49.8トン) に増えたと報告した。この増産は、Royal Bafokeng Platinum を買収したImpala Bafokeng の生産規模が拡大したことにより、インパラのそれ以外の部門の業績は玉石混交だったため、前年比ではあまり変化がなかったことになる。4月に溶鉱炉の定期点検が終わり、その間に貯まった半加工原料と在庫が約12.1 トンに達している(6E、うちプラチナは約5.6 トン)。現在、大手 PGM 鉱山会社は PGM 価格が低く、コストが上がっている中でも減産に踏み切るところはなく、2025年も南アフリカのプラチナ生産は121.3トンほどを維持できると考えられる。

中国、トラック買い替えに補助金、プラチナ需要を押し上げる可能性

中国政府は先月、2007年から2011年に実施されていた「国3」排気ガス基準値に達していないトラックの買い替えを進めるために、廃車処理費用に補助金を支給すると発表した。廃車処理費用などに4万五千元(約93万円)を上限として支給し、さらに「国6」排気ガス基準に準じた新たなエンジントラック、あるいは新エネルギートラックの購入費用として9万5千元(約195万円)を補助する。電気トラックは中国の巨大なトラック市場ではまだまだ普及していない。2023年の BEV トラックはトラック販売高全体の約3%、エンジントラックは約100万台のトラックのうちの96%以上を占める。「国6」排気ガス基準値をクリアするには、「国3」排気ガス基準値に比べて浄化装置にプラチナ触媒を格段に多く使うため、今回の補助金によりトラックの販売高が増えれば、プラチナ需要も増えることになる。

https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_update/en_6/Appraisal_20240812.pdf#msdyntrtid=sg5aRfmM97wiWieAubtVQMfewBNU3al3u0gSoTZ1nYl

パラジウムとプラチナ: 新たな強気市場の夜明け

パラジウムとプラチナには、投資用のインゴットやコインの需要もあるが、なんと言っても自動車産業と工業の需要が大きい。

プラチナ価格は2008年のピークから50%、パラジウム価格は2021年のピークから66%、どちらもピーク時から大きく下落している。

しかし、パラジウムもプラチナも2023年で底を打ったとみられ、いずれのメタルも価格の下落を受けて生産者が減産し始めたことで、大幅な供給不足が続くと予測されている。

現在のマーケットの状況からして、このまま供給不足が続く中で、プラチナやパラジウムを今買えば、後に価格上昇した時に得られる利益は非常に大きい。どちらのメタルも需要は安定しており、他のメタルで代替することは容易ではないため、価格が下落した時のリスクは限定的だろう。

<https://albertoag.substack.com/p/palladium-and-platinum-the-dawn-of>

Translated by Kazuko OSAWA



WPIC直近の活動

EU のグリーン水素産業は、ここ数ヶ月間で100MW を超える大規模水電解装置プロジェクト4つの最終的な投資資金配分が決定されるなど、政府援助の増加とともに政策環境が明らかになってきたおかげで弾みがついている。2023年の水素関連のプラチナ需要は約1.2トンだが、グリーン水素生産が産業として確かなものになるに伴い、2028年には14.8トンに増えると我々は予測している。詳しくは**プラチナ展望-2024年8月号**をご覧ください。

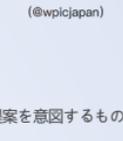
<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives>

広州期貨交易所 (GFEX) はこの度上海プラチナウィーク2024にて、新たなプラチナとパラジムの先物商品の詳細を発表した。インゴットとスポンジで決済可能な新しい1ヶ月毎の限月取引で、世界初となる。詳しくは**プラチナ豆知識-プラチナ先物**をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/jp/WPIC_60SIP_Platinum_Futures_08_08_2024_JA.pdf

バッテリー電気自動車 (BEV) 市場の伸び悩みを受け、投資家はエンジン車のプラチナ需要は予想よりも長く続き、その量も予想を上回るのではないかと考え始めている。BEV市場の成長鈍化がエンジン車のプラチナ需要の長期展望を支えるが、低価格BEVの登場は脅威となるか。詳しくは**プラチナ投資のエッセンス-2024年7月号**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research>



@wpijapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。